

世界自閉症啓発デー・ 発達障害啓発週間について 4月2日～4月8日

平成 19 年 12 月 18 日の国連総会において、毎年 4 月 2 日を「世界自閉症啓発デー」(World Autism Awareness Day) とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。



日本では毎年、世界自閉症啓発デーの 4 月 2 日から 8 日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。この「ブルー」は「癒やし」や「希望」などを表し、自閉症のシンボルカラーとしています。

国分寺市障害者センターでは、自閉症をはじめとする発達障害について、毎年の発達障害啓発週間を通じて、理解を深めていただくきっかけになればと思い、パネルの制作と展示をしています。

発達障害があっても、本人や家族・周囲の人が特性に応じた日常生活や学校・職場での過ごし方を工夫することで、持っている力を活かしやすくなったり、日常生活の困難を軽減させたりすることができます。発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につなげるため、みなさまのご理解とご支援をお願いいたします。

★令和 8 年度は、4 月 2 日 (木) 午前 9 時～4 月 8 日 (水) 16 時の日程で、「国分寺市役所 1 階北東側 多目的スペース」でパネル・アート作品を展示します。